

秋葉区区ビジョンまちづくり計画 第2次実施計画

平成29年度 ▶ 30年度

平成29年4月
新潟市秋葉区役所

実施計画の位置づけ P. 1

I うるおいとやすらぎのあるまち

(1) 里山の保全と活用 P. 4
(2) 川を活かした親水空間の有効活用 P. 4
(3) 人と自然が調和した美しい景観のまちの保全 P. 5

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

(1) 産学官、地域が連携したまちなかの活性化 P. 8
(2) 安心・安全なまちづくり P. 8
(3) 支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり P. 10
(4) 秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり P. 12
(5) 持続可能な地域公共交通環境の構築 P. 13
(6) 交通網の整備 P. 13
(7) 協働によるまちづくり P. 14

III 歴史と個性を活かすまち

(1) 歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信 P. 18
(2) 個性を活かした交流のあるまちづくり P. 18
(3) 文化の継承と創造による文化活動の振興 P. 20
(4) 健康で豊かなスポーツ活動の振興 P. 21

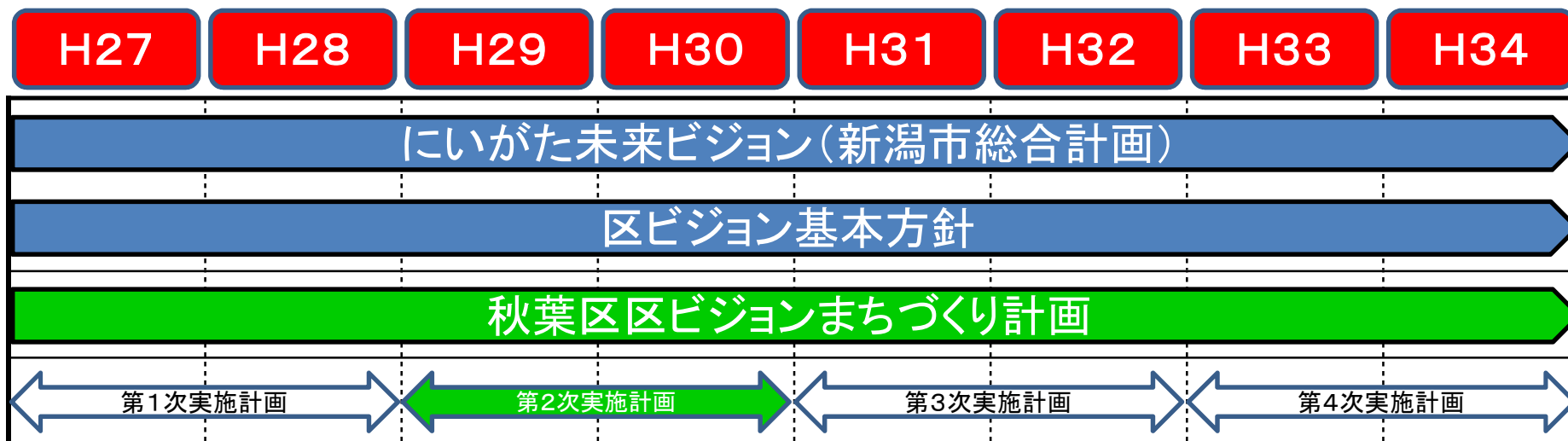
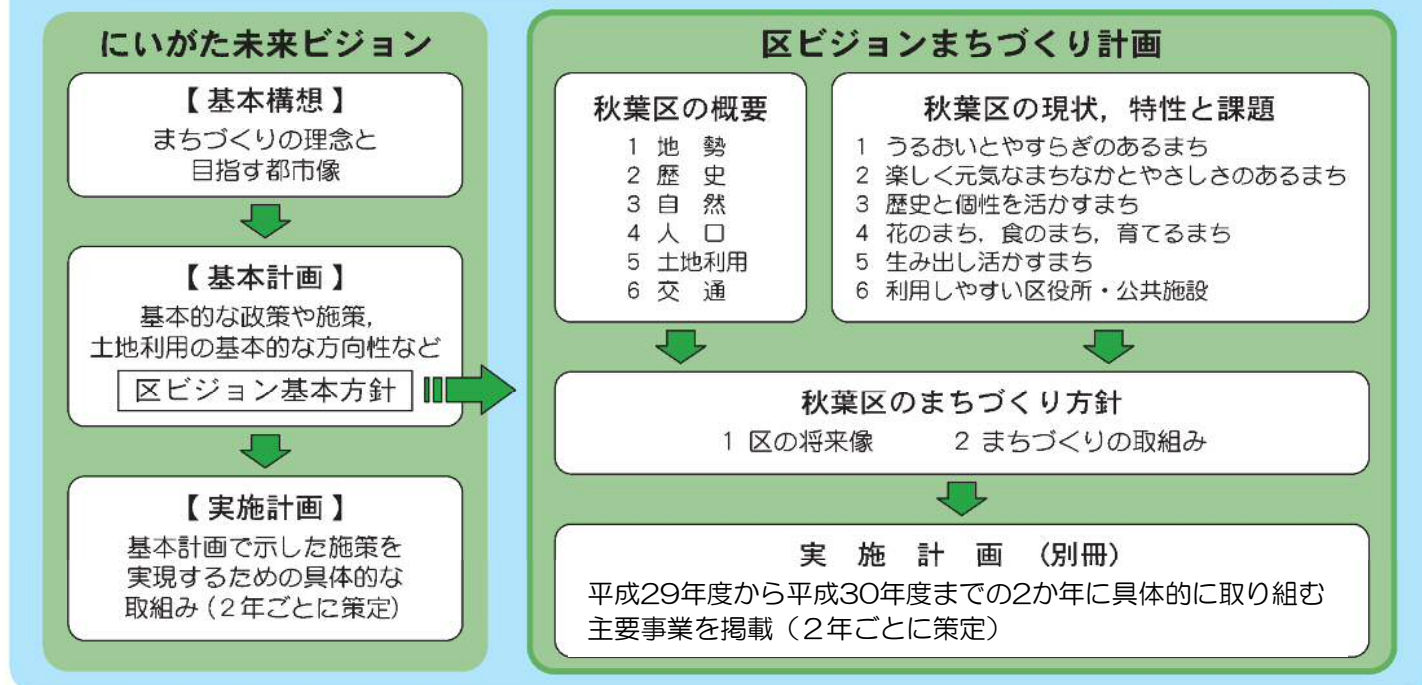
IV 花のまち、食のまち、育てるまち

(1) 全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信 P. 24
(2) 環境にやさしい、安心・安全な農作物の供給 P. 24
(3) 新潟薬科大学、商店街などとの連携 P. 24

V 生み出し活かすまち

(1) 産業の振興 P. 26
(2) 新潟薬科大学との連携による健康・自立の確立 P. 28

にいがた未来ビジョンと区ビジョンまちづくり計画の関係と概要



うるおいとやすらぎのあるまち

- 里山の保全と活用
- 川を活かした親水空間の有効活用
- 人と自然が調和した美しい景観のまちの保全

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆里山の保全と活用

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
1	新津地区植物分布調査事業	新津丘陵の植物分布を示す標本の整理作業を進めます。	整理作業の実施	→
2	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業	秋葉丘陵を市民協働で保全するとともに、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者 800名	→
3	里山未来創造事業	H27～28年度に、里山利活用の具体的行動計画として策定した「秋葉区里山文化未来への種」に拠り、里山の利活用を進めます。	「人・組織・拠点の充実」 「遊び場・学び場の充実」 の推進	「健康につながる里山」 「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進
4	里山ビジターセンター発信力強化事業【新規】	里山ビジターセンターにボランティアベースのガイドを配置し、里山の魅力発信強化および里山ビジターセンターの情報発信機能を強化します。	ガイドの配置	円滑な運用
5	秋葉公園リニューアル事業	秋葉公園のリニューアルを行い公園利用者の増加と健康増進を推進します。	案内看板設置	→
6	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【里山部会】	新潟薬科大学との連携による里山の魅力発信と利活用を図り、関係機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	→

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆川を活かした親水空間の有効活用

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
7	阿賀野川あきはまつり	「阿賀野川水辺プラザ」の積極的な活用を促進するため、イベントを開催します。	イベントの開催 (1回/年)	→
8	優歩道きれいにしてみ隊	新津川遊歩道周辺の環境整備の一環として、区民等と協働で除草やゴミ拾いなどを行い、環境整備、保全の向上を図ります。	環境保全事業の実施 (1回/年)	→

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆人と自然が調和した美しい景観のまちの保全

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
9	小阿賀野川(左岸)水辺ふるさとラインづくり事業	新潟県が実施する小阿賀野川左岸のサイクリングロードの整備の進捗状況を見極め、河川環境の整備を実施します。	工事实施 (拠点広場の整備)	H29年度で終了予定
10	汚水管渠整備事業	汚水管渠を整備し、衛生的で快適な市民生活の確保を目指します。	汚水管渠の整備、汚水処理面積の拡大	→
11	私道等排水設備(共同管)工事助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、私道に設置する排水設備工事費の一部を助成します。	随時	→
12	水洗化改造工事奨励事業	早期の水洗化改造工事を奨励するための助成金を交付します。 ・処理開始から1年以内の改造工事:3万円 ・処理開始から1年を超え3年以内の改造工事:2万円	随時	→
13	排水設備配管延長助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、排水設備配管延長が25mを超える場合や敷地狭隘のため屋外配管の設置困難な場合に工事費の一部を助成します。 ※平成29年10月1日より、処理開始から3年以内の世帯に限定	随時	→
14	排水設備設置資金貸付事業	早期の水洗化を奨励するため、汲み取り便所やし尿浄化槽の改造費を融資します。	随時	→
15	公設浄化槽事業	下水道整備計画に含まれない地域や公共下水道での整備により浄化槽事業が有利な地域における、公設浄化槽の設置を進めます。(整備対象区域:長割、川口(鮭川)、三枚潟、三津屋、野方、小屋場(二ツ屋)、塩谷、割町、金津、中新田)	随時	→
16	ごみの減量化とリサイクルの推進	区民の3R(スリーアール)意識の向上、ごみ分別の徹底を促すため、各種広報媒体を活用した広報・啓発活動を行うとともに、地域のごみ集積場を巡回して現状の把握と啓発に努めます。	・各種広報媒体、イベントなどを活用した広報・啓発 ・地域のごみ集積場巡回の実施か所数 300か所	→
17	原油湧出対策事業	秋葉区内に原油湧出箇所が点在しているため、管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行います。	随時	→

楽しく元気なまちなかと やさしさのあるまち

- 産学官，地域が連携したまちなかの活性化
- 安心・安全なまちづくり
- 支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり
- 秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり
- 持続可能な地域公共交通環境の構築
- 交通網の整備
- 協働によるまちづくり

II 楽しく元気なまちなかとかやさしさのあるまち

◆産学官、地域が連携したまちなか活性化

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
18	まちなかの魅力創出事業	新潟薬科大学新津駅東キャンパス開設を契機とし、産学官と地域が連携して、学生とともにまちなかの魅力を創造するまちづくり活動を行います。	大学・学生と地域・商店街との連携事業の実施	→
19	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	→

II 楽しく元気なまちなかとかやさしさのあるまち

◆安心・安全なまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
20	秋葉区土砂災害地域防災行政無線整備事業【新規】	秋葉区内で緊急告知ラジオの受信がしにくい地域及び土砂災害警戒区域内に住宅が多く存在する山の手・金津地区に、市民が迅速・確実に避難を開始できるように、同報無線及びモーターサイレンを整備します。	設置	運用開始
21	浸水対策施設整備事業	雨水管渠や雨水貯留施設を整備し、浸水対策の強化を図ります。	小須戸雨水調整池の実施設計業務委託の完了と工事の着手	小須戸雨水調整池工事のしゅん工、供用開始
22	下水道施設改築・更新及び耐震化事業	改築更新として、老朽管の更生やマンホール蓋等の取替えを実施します。地震対策として、マンホール等の浮上防止や管口部の可とう化対策を実施します。	管渠等の改築更新工事及び管渠の地震対策工事	管渠等の改築更新工事
23	雨水貯留浸水対策推進事業	雨水の流出抑制を図るため、家庭での雨水貯留タンクの設置を支援します。	家庭での雨水貯留タンクの設置助成の促進	→
24	防水板設置等工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅や店舗等の敷地内に設置する防水板設置を支援します。	浸水の恐れがある区域における建物への設置助成の推進	→

Ⅱ 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆安心・安全なまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
25	駐車場かさ上げ工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅に付属した駐車場のかさ上げ工事を支援します。	浸水の恐れがある区域における駐車場のかさ上げ工事助成の推進	→
26	自主防災組織育成事業	地域住民による自主的な防災活動を推進するため、自主防災組織結成世帯数割合の向上を図り、組織の育成を行います。	自主防災組織結成促進 防災訓練実施促進	→
27	避難行動要支援者対策	「地域の助け合い」による避難行動要支援者の避難支援のため、「避難行動要支援者名簿」の配布を自主防災組織や協力自治会へ行います。	名簿未配布地域の解消	→
28	防災啓発事業	防災意識の啓発及び防災知識の普及に努め、「自助」「共助」による「減災」の取組みの推進を行います。	自主防災組織リーダー育成	→
29	交通安全運動推進事業	交通安全運動・交通事故防止運動等を実施し、交通安全意識の啓発及び交通マナーの向上を図り、交通事故防止に努めます。	交通安全意識の啓発 ドライバーの交通マナーの向上	→
30	交通安全教育強化事業	幼児・児童生徒及び高齢者等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及を行います。また、各校区交通安全推進協議会に街頭指導用品等を配布し、交通安全の啓発と交通事故の防止を図ります。	交通安全教室の開催 交通安全街頭指導用品の配布	→
31	交通災害共済の加入促進	新潟県交通災害共済への加入促進を図り、交通事故被害者救済を行います。	共済加入事務の実施 共済請求受付の実施	→
32	区民の安心・安全対策事業	「振り込め詐欺の防止」や「鍵かけの励行」等の推進のため、警察と連携し、防犯意識の啓発と知識の普及を進めます。	防犯啓発活動の実施	→
33	地域見守り活動支援事業	児童生徒の登下校の安全確保のため、小学校区ごとに地域の実態に応じて組織する子どもを見守るボランティア活動を支援します。	活動の支援	→
34	交通安全施設整備事業	関係機関と通学路合同点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保を図っていきます。	合同点検(1回/年)実施 路側帯塗装工事ほか	→

Ⅱ 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆支え合いによる健康でいきいきと暮らせるまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
35	学校開放事業	学校教育に支障がない範囲で、学校施設をスポーツ・レクリエーション活動、子どもの居場所などの場として開放します。	区内全小中学校	→
36	秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」を推進するため、進行管理と評価を実施し、必要に応じて計画の見直し等を行います。	年2回程度の開催	→
37	うれしい！楽しい！子育て	より身近な子育て支援を充実させることにより、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てができる環境を作ります。	区内7か所で サロン138回	→
38	防犯灯設置補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、設置費の一部を補助します。	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	→
39	防犯灯電気料補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、電気料の一部を補助します。	全自治会・町内会に対して補助事業を実施	→
40	地域子育て支援センター事業	地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、関係機関と連携しながら子育てに関する支援・相談を行います。	新津育ちの森等の運営	→
41	子ども虐待予防ネットワーク事業	支援の必要な家庭について、関係機関との連携を強め支援のネットワークを広げます。	定例実務者会議の開催 個別事例への対応	→
42	民生委員・児童委員の支援	地域住民の相談や見守り活動などを実施している民生委員を支援することにより、一層安心して暮らせる地域づくりを目指します。	会長会・地区定例会出席 個々のケース支援	→
43	高齢者等あんしん見守りネットワーク事業	高齢者等、地域の中で支援が必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や協力事業者による見守り活動の中で異変等を発見したときに、すみやかに対応できる体制を強化します。	見守り意識の啓発による 体制強化	→
44	地域包括ケアシステムの構築	「支え合いのしくみづくり会議(協議体)」を拠点とし、支え合いしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)を中心に地域における支援活動を推進します。地域包括ケア推進モデルハウスを拠点に、地域の茶の間の運営や生活支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図ります。	支え合いのしくみづくり会議の開催、モデルハウスの運営	→

Ⅱ 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち

◆支え合いによる健康でいきいきと暮らせるまちづくり

事業No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H29	H30
45	障がい者わくわくワーク支援 【新規】	福祉施設で生産している授産品を販売するショップ運営の取り組みを行う団体の育成と、障がい者の活動支援を行い、障がい者への理解促進と障がい者の販売活動とおした社会参加・自立を目指します。また、施設利用者が障がい者の雇用を支援している企業訪問・見学を行い、就労意欲の向上に努めます。	販売実習 企業訪問1回	→
46	ロコモ予防で健康長寿	ロコモティブシンドロームを広く啓発するとともに、その予防を目的とした運動の普及支援を行い、高齢者がそれぞれの地域で元気な毎日を送れるよう支援します。	ロコモ予防運動取組団体 数 46団体	→
47	特定保健指導事業	特定健診の結果、メタボリックシンドローム該当者及び予備群と判定された方を対象に、生活習慣改善の支援を行います。	保健指導実施率	→
48	健康教育事業	生活習慣病予防教室・健康増進普及講習会（食生活の改善）や地区からの依頼を受け、疾病予防と健康増進の知識の啓発・実践支援のための健康教育を継続実施します。	実施回数目標 100回	→
49	新潟薬科大学との連携による まちなか活性化実行委員会 【健康部会】	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業 実施	→
50	障がい者チャレンジ支援	福祉施設に通所する障がい者に事務作業実習・訓練の場を提供し、就労に向けた能力向上と生きがいのある生活を支援します。	作業日数 90日	→
51	認知症サポーター養成講座	認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る認知症サポーターを養成します。	受講者数 480人	→
52	母子・成人健診（検診）事業	乳幼児に対し健康診査を行い、適切な指導及び支援を行うことで健全な育成を図ります。また、成人検診では、がんの早期発見早期治療につなげ、市民の健康の保持増進をすすめます。	健診の結果、精密検査が 必要な方の全数状況把握	→
53	自立支援協議会	「障がいの有無にかかわらず、普通に暮らせる地域社会」を実現することを目的として、関係機関が連携・一体となって障がいのある方を支援するために協議を行います。	協議会の開催	→
54	障がい者基幹相談支援センターの運営	障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、各種相談や情報提供などの支援を総合的に実施します。	相談件数7,200件	→

Ⅱ 楽しく元気なまちなかとかやさしさのあるまち

◆支え合いによる健康でいきいきと暮らせるまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
55	すくすく子育て情報発信	スマホなどから簡単に情報を入手できるよう、QRコードを活用して子育てに必要な情報を発信します。また、必要な情報のリサーチや追加情報のカードを作成・配布します。	情報の更新等	→
56	保健福祉相談・訪問指導事業	精神障がい、知的障がい、身体障がい、児童虐待、高齢者虐待、結核、難病、生活習慣病など、妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉に関する相談に対して、関係機関と連携し、迅速に対応を行います。	相談件数：4,000件 訪問件数：2,400件	→
57	生活困窮者相談支援	経済的に困窮している方について、相談しやすい環境づくりに努め、就労に向けた支援や住居確保のための支援など、相談者の状況に応じた支援を行います。	相談件数110件	→
58	ドメスティック・バイオレンス(DV)相談窓口	ドメスティック・バイオレンス(DV)について、相談しやすい環境づくりに努めます。	相談件数55件	→

Ⅱ 楽しく元気なまちなかとかやさしさのあるまち

◆秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
59	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業(再掲)	秋葉丘陵を市民協働で保全するとともに、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者 800名	→
60	家庭教育振興事業	子どもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や情報、親としての関わりなど必要な家庭教育事業を実施します。(乳児期・幼児期・児童期)	3回実施	→
61	子ども体験活動推進事業	子どもたちが創作活動や集団活動の喜びを感じることが出来る体験活動事業を実施します。	2回実施	→
62	子ども「創造塾」	子どもたちが自ら考え創造する力を育てると共に世代間交流を図るため、地域と連携して集団活動や体験教室を実施します。	10回実施	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
63	Akihaの宝 子ども発見・体感・体験事業 【新規】	秋葉区独自の宝を地域と連携しながら取り組む、区内小学校による子どもたちの地域学習に対し、現地までの移動に係る交通費を補助します。	区内小学校毎に2学年ずつ実施	→
64	地域人財育成「秋葉 ひと・まち・みらい」元気創出事業	秋葉区の特性を活かした地域活動や市民生活に取り組む新たな人財を発掘・育成し、活動体験の場を提供します。 ⇒女性の視点から秋葉のまちづくりを考え、新鮮な人財とアイデアを発掘します。	講座の開催	→
65	あきはステップファーム	障がい福祉施設で行う、大麦などの栽培や収穫、加工の作業体験をおし、農業体験を活用した子育て、障がい者の就労支援のほか、幼少期から障がい者との交流をおし障がい者に対する正しい理解と認識を身につけます。	実施回数6回	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆持続可能な地域公共交通環境の構築

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
66	区バス運行事業	区内における公共交通手段として、公共施設などを繋ぐ区バスを運行します。	・収支率30%以上	→
67	公共交通空白地域の解消	住民バスなどの制度の周知を図り、地域とともに持続可能な地域公共交通の環境を構築します。	環境の構築に向けた地域活動への支援	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆交通網の整備

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
68	国・県道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、国・県道の整備を進めます。	小須戸橋架替えの予備設計・詳細設計	小須戸橋架替えの用地測量
69	幹線市道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線市道の整備を進めます。	工事実施 1路線	→

Ⅱ 楽しく元気なまちなかとかやしさのあるまち

◆交通網の整備

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
70	道路整備事業	生活道路は、地域事業に対応して子どもや高齢者・障がい者も安全かつ快適に利用できるように、道路改良、道路舗装、側溝整備を進めます。また、緊急車両の通行に対応した拡幅を推進し、安心できる住民環境づくりに努めます。	測量設計及び工事実施	→
71	国道403号の延伸	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線道路の整備を進めます。	工事実施(水路ボックス等)、補償工事	工事実施(道路改良等)
72	国道460号バイパス	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線道路整備の事業化に向けた検討を進めます。	関係機関協議	→
73	国・県道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、国・県道の整備を進めます。	小須戸橋架替の予備設計・詳細設計	小須戸橋架替の用地測量
74	阿賀浦橋交差点付近等の渋滞緩和策の検討	地域間の連携や移動時間の短縮をはかるため、地域の幹線道路の渋滞緩和について検討を進めます。	関係機関協議	→
75	人にやさしい歩道の整備事業	不要となった幹線用水路を利用して歩道を整備し、地域間交流と健康増進を図ります。	工事実施 1路線 (サイクリングロード)	→

Ⅱ 楽しく元気なまちなかとかやしさのあるまち

◆協働によるまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
76	地域交流事業	地域の人材・団体育成と学社民の融合を推進するため、地域団体や学校との連携による各種講座や教室を実施します。	4回実施	→
77	地域コミュニティ活動活性化支援事業	地域主体のコミュニティづくりを支援するため、地域コミュニティ協議会など地域団体と連携し、地域課題の解決を図るとともに、地域の人材育成を支援する事業を実施します。	2回実施	→

Ⅱ 楽しく元気なまちなかとかやさしさのあるまち

◆協働によるまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
78	地域コミュニティ育成事業	地域活動の核となる地域コミュニティ協議会を支援するため、運営・活動費の助成や研修の委託を行います。	11コミ協	→
79	自治会等集会所建設費補助事業	自治会・町内会が地域活動を行うため、その拠点となる集会所の建設、購入または修繕に要する経費の一部を補助します。	事業実施	→
80	自治会事務委託	自治会・町内会と事務委託契約を結び、行政事務連絡等の事務委託料を支払います。	全自治会・町内会委託	→
81	区自治協議会運営事業	市民・地域などとの協働を推進するため、地域コミュニティ協議会や地域で活動する公共的団体の代表や公募委員などから構成する区自治協議会を運営します。また、地域課題の解決や地域活性化を図るため、部会を開催します。	・12回実施(本会議) ・各部会の開催	→
82	区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら企画提案し、事業を主体的に実施をします。	事業を実施	→
83	男女共同参画啓発事業	男女が対等なパートナーとして、仕事と家庭、地域活動等のバランスをとりながら、誰もが充実した生活を送れるよう、男女共同参画地域推進員などと連携し、区民の意識啓発に向けた取組を行います。	啓発事業の企画・運営	→
84	区教育ミーティングの開催	区担当教育委員が2人1組となり、区ごとに自治協議会委員と懇談・意見交換を行います。全市的な教育情報の発信と地域における教育の実情や区の特性を把握し、市全体の教育行政に反映します。	実施回数 (2回/年)	→
85	中学校区教育ミーティングの開催	各中学校区の取組について、区担当教育委員、コミュニティ協議会、保護者、学校関係者等の意見交換を通して、中学校区内の地域と学校の連携を深め、取組の向上・発展を図ります。	3中学校区	→
86	地域と学校パートナーシップ事業	地域ぐるみでの学校教育活動を推進するため、各小・中学校の地域教育コーディネーターが中心となり、学校と地域団体、社会教育施設を結ぶネットワークづくりに取り組めます。	区役所だよりなどへの事業掲載 (4回/年)	→

歴史と個性を活かすまち

- 歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信
- 個性を活かした交流のあるまちづくり
- 文化の継承と創造による文化活動の振興
- 健康で豊かなスポーツ活動の振興

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
87	区だより発行事業	行政情報を的確に伝えるとともに、随時、地域固有の優れた資源・情報について掲載し、個性豊かな秋葉区について情報を発信します。	年間24回発行	→
88	鉄道文化魅力発信事業	新潟・新津ゆかりの車両を2両、新規に輸送・展示します。さらに大型資料の集約展示とミニSLを設置し常設運行を行い、併せて記念式典と特別公開事業を開催します。また、各種の鉄道文化事業を実施し、全国からの交流人口の拡大を図ります。	新津鉄道資料館来館者数前年度以上	→
89	里山未来創造事業(再掲)	H27～28年度に、里山利活用の具体的行動計画として策定した「秋葉区里山文化未来への種」に抛り、里山の利活用を進めます。	「人・組織・拠点の充実」 「遊び場・学び場の充実」 の推進	「健康につながる里山」 「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進
90	秋葉区役所公式Facebookページ	区内外に、区の魅力や地域的话题を広く情報発信します。画像や映像を効果的に使用し、より親しみやすい情報提供に取り組みます。	随時更新	→
91	FMIにいつ市政番組放送委託事業	行政情報を的確に伝えるとともに、地域的话题・情報について積極的に発信します。	平日1時間枠で放送 (年間260日程度)	→
92	秋葉区ブランド発信事業 AKIHAsumuプロジェクト	秋葉区の魅力をブランド化し、統一したイメージで情報発信して、秋葉区への移住・定住の仕組みづくりを進めるとともに、地域への愛着と誇りを育みます。	ブランドの確立 移住・定住の仕組みづくり	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆個性を活かした交流のあるまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
93	R403フラワーロード整備事業	国道403号線沿い「フラワーロード」を市民と協働で維持管理をし、「花の秋葉区」のイメージ定着及び交流人口の増加を図ります。	種まきイベントの実施 菜の花・ひまわり・コスモス花壇の維持管理	→
94	はさ木並木等管理委託事業	市指定文化財の「満願寺はさ木並木」及び県指定文化財の「八珍柿原木」の維持管理をします。	適正な維持管理	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆個性を活かした交流のあるまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
95	文化財保護調査事業	市指定文化財の「妙蓮寺山門」及び「煮坪」の維持管理、標柱・案内板の修繕・製作、文化財の保護・調査をします。	区内市指定文化の保護・調査	→
96	石油文化普及啓発事業	金津油田を中心とした近代産業文化遺産を活用した講演会の開催や関連する市民団体の活動を支援します。	講演会等開催	→
97	吉田文庫資料調査事業	歴史地理学者吉田東伍父子関連資料の調査研究および普及啓発事業を進める吉田文庫の活動を支援します。	ブックレット発行又は調査目録提出	→
98	地域文化施設の活用	小須戸本町商店街に明治時代から現存する町屋を利活用し、小須戸特有の地域文化の交流と啓発を推進します。	各種事業の開催	→
99	観光誘客宣伝事業	秋葉区の自然、文化、観光施設、特産品のPRを通じて観光誘客、交流人口の拡大を図ります。	観光入込客数 235万人/年	→
100	観光協会補助事業	地域の伝統・文化に根ざしたまつり、観光イベントや観光PRを実施し、観光振興を通じた区の活性化を図るため、観光協会の活動を支援します。	支援の継続、事業の協同実施	→
101	磐越西線SL定期運行推進協議会事業	「SLばんえつ物語」号と磐越西線沿線のPRを行い、SLを通じた観光誘客と地域活性化を図ります。	負担金の支出、事業の協同実施	→
102	阿賀野川ライン観光協会事業	阿賀野川流域の自治体、民間団体と連携し、阿賀野川ライン観光事業の発展を図ります。	負担金の支出、事業の協同実施	→
103	鉄道文化魅力発信事業(再掲)	新潟・新津ゆかりの車両を2両、新規に輸送・展示します。さらに大型資料の集約展示とミニSLを設置し常設運行を行い、併せて記念式典と特別公開事業を開催します。また、各種の鉄道文化事業を実施し、全国からの交流人口の拡大を図ります。	新津鉄道資料館来館者数 前年度以上	→
104	鉄道を活かしたまちづくり推進事業	鉄道に関する施設、歴史、人材を活用し、市民協働事業による「鉄道の街」としてのイメージアップを通じて、まちなかの活性化と交流人口の拡大を図ります。	にいつ鉄道商店街実行委員会やJRとの共催イベントの実施	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆個性を活かした交流のあるまちづくり

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
105	春・夏まつり開催事業	春・夏の新津まつりの臨時露店を開設します。	負担金の支出、春・夏まつり臨時露店の開設支援	→
106	小須戸まつり開催事業	300年以上の伝統を誇る小須戸喧嘩燈籠まつりを開催する小須戸まつり協賛会の運営を支援します。	支援の継続	→
107	満願寺稲架木並木を活用した観光交流事業	満願寺稲架木並木は市の指定文化財であり、他区に例を見ない秋葉区の観光資源です。この並木にはさ掛けをする貴重な体験の場を提供することで交流人口を増やし、また、稲架木並木を再現することで観光の推進を図ります。	田植え・稲刈り・はさ掛け体験イベント及びはさ掛け体験ツアーの実施	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆文化の継承と創造による文化活動の振興

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
108	秋葉区美術展覧会	秋葉区内の美術を愛好する市民の創作作品の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及を図ります。	美術展覧会の開催(1回/年)	→
109	地域学振興事業	専門家の視点を学びながら小須戸地域の魅力再発見に取り組むことで、地域資源活用による学習活動を推進します。	1回実施	→
110	文化活動振興事業	秋葉区内における各種文化活動の創作発表の場を提供することで、文化活動の推進につなげます。	4回実施	→
111	文化会館管理運営	文化・芸術事業を主催し、文化・芸術活動を支援・育成するとともに、会館の管理を行います。	文化・芸術活動の支援	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆健康で豊かなスポーツ活動の振興

事業No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H29	H30
112	総合体育館管理運営	スポーツ教室等を実施し、スポーツ活動の振興を図るとともに、総合体育館・新津武道館の管理を行います。	スポーツ活動の振興	→
113	スポーツ大会開催事業	秋葉区体育協会加盟団体が主管する区民スポーツ大会運営に係る費用を補助し、区民の体力向上とスポーツ普及を図ります。	区民スポーツ大会の開催	→
114	地区スポーツ振興会補助事業	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ振興会活動の支援	→
115	各種教室開催事業	健康づくりを基本に、誰でもできるスポーツを普及し、生涯スポーツの実践に取り組みます。	レクリエーション事業の実施	→
116	新津カップ開催事業	新潟県少年サッカー5年生大会を実施します。	サッカー大会開催	→
117	少年野球教室開催費負担金	秋葉区の少年野球のレベルアップを図るため、野球教室を開催します。	少年野球教室開催	→

花のまち，食のまち，育てるまち

- 全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信
- 環境にやさしい，安心・安全な農作物の供給
- 新潟薬科大学，商店街などとの連携

IV 花のまち・食のまち・育てるまち

◆全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
118	花の写真コンテスト開催事業	花の撮影会、写真コンテスト、作品展示を通じて、「食と花の政令市」新潟と秋葉区特産の花き・花木を広く紹介します。	撮影会、コンテスト実施 コンテスト応募者数200名	→
119	「花のまち」PR事業	まちなかでの花壇設置、花き・花木の直売施設との共同企画の推進を通して、花き・花木産業の振興、「花のまち秋葉区」のイメージ定着及び交流人口の増加を図ります。	各事業の実施	→
120	園芸推進事業	秋葉区の基幹産業であり、全国有数の花き花木生産地として、さつき祭り、寒梅まつり、日本ボケ展などの花イベントや特産品種などをPRして園芸振興を図ります。	各事業の実施	→

IV 花のまち・食のまち・育てるまち

◆環境にやさしい、安心・安全な農作物の供給

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
121	田んぼフル活用促進事業	国の対策に沿って秋葉区の水田農業確立のための支援を行います。	補助金の支払	→

IV 花のまち・食のまち・育てるまち

◆新潟薬科大学、商店街などとの連携

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
122	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会（再掲）	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	→

生み出し活かすまち

○産 業 の 振 興

○新潟薬科大学と連携した健康・自立の確立

V 生み出し活かすまち

◆産業の振興

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
123	中小企業指導事業補助事業	新津商工会議所、小須戸商工会が行う中小企業に対する経営改善指導などの事業を支援します。	支援の継続	→
124	新津商店街協同組合連合会補助事業	新津商店街協同組合連合会が行う共同事業や経済活動を支援し、商店街の活性化を図ります。	支援の継続	→
125	工業振興条例助成金(人材育成助成金)	中小企業の工場における人材育成を支援します。	支援の継続	→
126	商店街活性化ステップアップ事業(来街・消費促進)	商店街などが行う情報発信やイメージ統一などの取り組みに対する助成を行います。	支援の継続	→
127	商店街活性化ステップアップ事業(にぎわい促進)	商店街が企画し実施するイベントを支援し、まちなかの活性化を図ります。	支援の継続	→
128	商店街LED灯街路灯等維持管理事業	商店街が設置管理するLED街路灯の電気料に対する助成を行います。	支援の継続	→
129	がんばるまちなか支援事業	商店街の空き店舗を活用してコミュニティや賑わい創出の施設を運営する団体を支援します。	支援の継続	→
130	露店市場管理事業	新津・小須戸の露店市場を開設し、良好に管理・運営を行います。	露店市場の開設	→
131	産業祭開催事業	農業者、商工業者、消費者相互の交流を深め、地場産農産物のPRと米消費拡大運動を展開するため、産業祭を開催します。実施にあたり、商工団体・農業者団体などと実行委員会を組織します。	産業祭の実施	→
132	花とみどりのシンボルゾーン運営事業	農産物直売所(うららこすど)をはじめ、体験農園・市民農園やポケ公園等の管理運営を行います。	施設の管理運営 市民農園・体験農園の実施	→

V 生み出し活かすまち

◆産業の振興

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
133	地場産学校給食推進事業	幼稚園児・小中学生に対し、生産者との給食会食会や特産野菜等の現物展示等を通して、地場野菜に対する理解を深めます。	給食会食会の実施及び秋葉区特産野菜の展示	→
134	基盤整備促進事業・農地耕作条件改善事業(排水路整備、農道整備)	秋葉区内排水路整備及び岡田中新田地区の農道整備に向けた調査計画を行います。	①結地区ほか 排水路整備 L=400m ②岡田中新田地区 調査計画 L=840m	→
135	ほ場整備事業費負担金(経営体育成基盤整備事業)	大区画ほ場整備(両新地区)を行うことで、担い手への農地の集積や連担化・団地化を図り、近代的・低コストの農業経営を推進して、地域農業の発展を図ります。また、新津郷田上地区の調査計画を推進します。	①両新地区区画整理 A=222ha ②新津郷田上地区調査計画 A=217ha	→
136	基幹水利施設管理事業(車場・水田)	水田揚水機場、車場揚水機場の運転及び維持管理を行います。	事業の実施	→
137	農地中間管理事業	地域での話し合いをもとに、農地中間管理機構を通じた担い手への農地集積を支援します。	地域話し合いの支援	→
138	拠点商業地にぎわい創出事業	拠点商業地の活性化を図るため、広域圏からの集客を図るイベントを支援します。	支援の継続	→
139	商店街環境整備事業	商店街の共同施設の設置や改修を支援します。	支援の継続	→
140	地域資源活用・農商工等連携事業	地域資源の活用、あるいは農商工が連携した取り組みを通じた拠点商業地の活性化に資する事業を支援します。	支援の継続	→

V 生み出し活かすまち

◆新潟薬科大学と連携した健康・自立の確立

事業No.	事業名	概要	工程・数値目標	
			H29	H30
141	新潟薬科大学との連携による まちなか活性化実行委員会 【健康部会】(再掲)	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業 実施	→



花と緑に囲まれた
笑顔咲きそろう
にぎわいのあるまち

平成 29 年 4 月

新潟市秋葉区役所 地域課

〒956-8601 新潟市秋葉区程島 2009 番地

TEL : 0250-25-5672 FAX : 0250-22-0228